

地域再生計画 新旧対比表

変更後	変更前
<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (中略)</p> <p>今回、地域再生計画を実行することで、地域の重要なインフラである農林道の効率的なネットワーク整備を行い、市中心部等の流通拠点への円滑な農林産物物流の確保、<u>農地の通作条件の改善</u>及び中山間造林地での大型機械導入の実現等による森林整備の拡大を図ることにより、「ふるさと」と呼ばれる農村地域での農林業振興を通じた地域の再生を目指すものである。</p> <p>(目標1) 農林道整備による農林産物物流の改善 (整備区間の移動時間 <u>10分</u>短縮 整備前 <u>19分</u> ⇒ 整備後 <u>9分</u>)</p> <p>(目標2) 林業の振興と地域環境の改善 (森林整備面積 30%増加 実績 100ha ⇒ 目標 130ha)</p> <p><u>(目標3) 農林道整備による農地への通作条件の改善</u> <u>(整備前 0ha ⇒ 目標 20ha)</u></p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要</p> <p>柏崎市南部の中山間地である折居地区を起点とし市中心部に向かって延びる「広域農道柏崎線」(平成21年4月8日、土地改良事業変更計画確定)の<u>第1-1号路線及び</u>第2号路線の一部区間を整備することによって、早期に全線供用を開始し、農産物物流の効率化を図る。</p> <p>(略)</p>	<p>1. ～3. (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (中略)</p> <p>今回、地域再生計画を実行することで、地域の重要なインフラである農林道の効率的なネットワーク整備を行い、市中心部等の流通拠点への円滑な農林産物物流の確保及び中山間造林地での大型機械導入の実現等による森林整備の拡大を図ることにより、「ふるさと」と呼ばれる農村地域での農林業振興を通じた地域の再生を目指すものである。</p> <p>(目標1) 農林道整備による農林産物物流の改善 (整備区間の移動時間 <u>5分</u>短縮 整備前 <u>10分</u> ⇒ 整備後 <u>5分</u>)</p> <p>(目標2) 林業の振興と地域環境の改善 (森林整備面積 30%増加 実績 100ha ⇒ 目標 130ha)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要</p> <p>柏崎市南部の中山間地である折居地区を起点とし市中心部に向かって延びる「広域農道柏崎線」(平成21年4月8日、土地改良事業変更計画確定)の第2号路線の一部区間を整備することによって、早期に全線供用を開始し、農産物物流の効率化を図る。</p> <p>(略)</p>

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

○道整備交付金を活用する事業

(略)

[総事業費 1,662,500 千円 (うち交付金 831,250 千円)]

(1) 広域農道 (広域農道 柏崎線)

- ・事業認定 平成21年4月8日 土地改良事業変更計画確定
- ・事業主体 新潟県
- ・事業区域 柏崎市
- ・事業期間 平成22年度～平成26年度
- ・事業費 1,212,500 千円 (うち交付金 606,250 千円)
- ・整備量 3.24 km

(略)

5-3 その他の事業

(略)

6. ～8. (略)

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

○道整備交付金を活用する事業

(略)

[総事業費 796,500 千円 (うち交付金 398,250 千円)]

(1) 広域農道 (広域農道 柏崎線)

- ・事業認定 平成21年4月8日 土地改良事業変更計画確定
- ・事業主体 新潟県
- ・事業区域 柏崎市
- ・事業期間 平成22年度～平成26年度
- ・事業費 346,500 千円 (うち交付金 173,250 千円)
- ・整備量 0.88 km

(略)

5-3 その他の事業

(略)

6. ～8. (略)